

令和6年度杉並区消防団合同点検

令和6年10月13日（日）、立正佼成会法輪閣駐車場において、杉並・荻窪両消防団による杉並区消防団合同点検が実施されました。合同点検は、消防団の士気・規律と災害活動技術の錬成状況を確認するために行われます。

当日は両消防団の部隊検閲が行われ、その後、震災総合訓練も行われました。先ず住宅倒壊現場を消防団員が発見、無線で団本部に伝達、到着した救助班、救護班により負傷者の救助活動を行いました。更に余震により発生した火災を一斉放水で鎮圧し、一連の訓練を終えました。



【部隊検閲】

各分団整列したところを
来賓の方々に見ていただきます



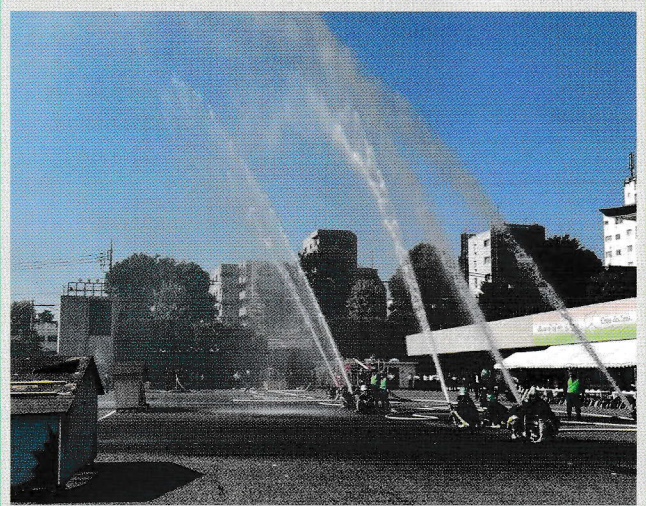
【救助班による救助活動】

チェーンソーを用いて倒壊家屋
の一部を解体し、中に閉じ込めら
れた人を救助します



【救護班による応急手当】

担架で運ばれてきた傷病者に
心肺蘇生とAEDを用いた除細動
を施し救命を試みます



【一斉放水】

余震で発生した火災を
一斉放水で鎮圧します